



No6

令和3年10月20日

多摩市立聖ヶ丘中学校
学校図書館司書 前坂 かをり

図書室から見えるトウカエテの木々も色づいてきました。図書委員会も後期となり、本格的な読書の秋を迎えました。

今月は、7月に発表された芥川賞や直木賞を受賞した新刊も入ってきましたので、図書室で紹介しします。

新刊

【芥川賞】

貝に続く場所にて 石沢麻依 講談社
彼岸花が咲く島 李琴峰 文芸春秋

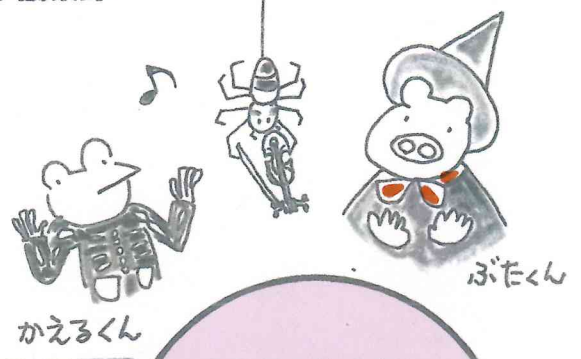
【直木賞】

テスカトリポカ 佐藤究 KADOKAWA
星落ちて、なお 澤田瞳子 文芸春秋

クモの糸でバイオリン 大崎茂芳 岩波書店
世界の不思議な図書館 アレックス・ジョンソン 創元社
統計ってなんの役に立つの？ 涌井良幸 子供の科学編集部
書を楽しもう 魚住和晃 岩波ジュニア新書
宇宙の片隅で 石垣いん 理論社
竜馬がゆく 司馬遼太郎 文春文庫(1~8)
リョウ&十オ 川端浩人 光村図書
白狐庵記・天保の虹 斉藤洋 偕成社
守り人外伝・風と行く者 上橋菜穂子 偕成社
中学生に贈りたい心の詩 40 水内喜久雄

気になる人は、ネットに書き込まれている各受賞作の書評も見とね。
司書は、明治～大正の芸術家の苦悩の話『星落ちて、なお』が好きでした。

クモの糸研究40年。
誰もやっていないから
世界が評価した！



Memo
今回の新刊、第165回芥川賞、直木賞(日本文学振興会主催)選考会は、令和3年7月14日に行われました。
例年1月と7月に発表されます。芥川賞は、芸術性を求める純文学、直木賞は娯楽性を求める大衆小説という視点で選ばれています。

どちらが格上ということではなく、賞品も「懐中時計と100万円」と同じです。

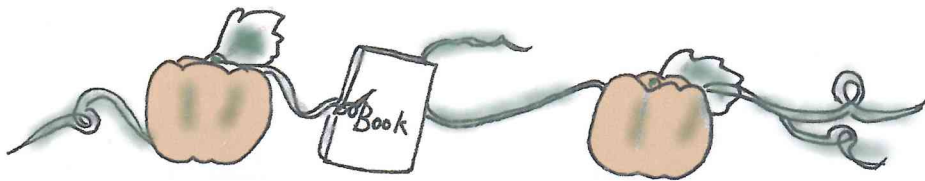
今日は、都立図書館の「中高生向き QR」貼ってみます！！

図書館というと、紙の本ばかりというイメージが強いのですが……。
 東京都立図書館では中高生が本気で調べたいものがある時に使えるデータベースなども紹介する「都立中央図書館で学ぶはじめてのレポート・論文作成ガイド」が改訂されています。

手順に従って、新聞や雑誌など膨大な資料も検索して、まとめて、最後の心得まで一段上のレポートに完成できるようなページになっているので、紹介します。



出版データの活用！
 図書館のカタチも時代とともに変わっていきますね。



なかまたち

—後期委員会始まる—
BY まえやぶい

1/4の後期委員会です
 じゃ、こっちは？
 じゃ、こっちは？

では、図書委員会の三台動物針を決めよう
 読書を通じ▲▲な学校にする
 表現力 想像力 読解力

1 3
 2 4

今日は共通の○○、▲▲で考えよう
 読書を通じ▲▲な学校にする
 ハイ!! それは読書を通じて
 そのための活動内容もどんどん決まる第1回と決まりました

読書を通じ表現力と読解力が育まゆる学校にする!!
 New

司書の
 今月の1冊
 このひと月に読んだ本で共感したのは、新高1の手芸男子が主人公の、寺地はるな「水を縫う」集英社です。友達が欲しくて、無理に楽しい振りをするより、自分が楽しいことを話すほうが面白がってくれる人がいると気づくところが、とても良かった!